

入院患者さんへのマスク着用のお願い

令和 5 年 5 月 15 日
雄 勝 中 央 病 院

3月13日からマスク着用の考え方が見直され、マスクの着脱は個人の判断が尊重されることになりました。また5月8日から、新型コロナウイルス感染症が5類に引き下げられました。しかし、医療機関内ではマスクの着用が推奨されています。当院では、院内に出入りする皆様に引き続きマスクを着用して頂くようお願いしております。

入院中の患者さんにつきましても、病院内ではマスク着用していただくようお願い致します。

下記の状況において、サージカルマスク(使い捨てマスク)の着用をお願いいたします。

- 診察、看護、リハビリ、検査等を受けられるとき
- 治療や検査、売店等で病室外に出るとき
- デイルームやトイレに行くとき
- 病院職員と会話するとき(薬剤指導や栄養指導を受けるときも含みます)
- 面会者と会話するとき
- 病室内で、同室者との距離が2メートル程度維持できないとき
- 咳、くしゃみ等の症状があるとき

サージカルマスク(使い捨てマスク)の準備について

使い捨てマスクを患者さん自身でご準備ください。(自動販売機、院内ローソンでも購入可能です)

マスクの正しい着用方法・交換について

マスクは、表、裏、上、下を確認し、鼻から口全体を覆うように着用してください。着用方法に不安がある場合は、遠慮なく看護師におたずねください。

マスクは毎日交換を推奨しますが、準備が間に合わないなどの場合は、1枚最長3日を限度として交換してください。また、マスク表面に汚れがある場合は、交換してください。

その他

症状によりマスク着用が難しい患者さんもおられることにご理解をお願いいたします。

2歳以上7歳未満のお子さんは可能であれば着用してください。小学生以上はマスク着用をお願いします。